

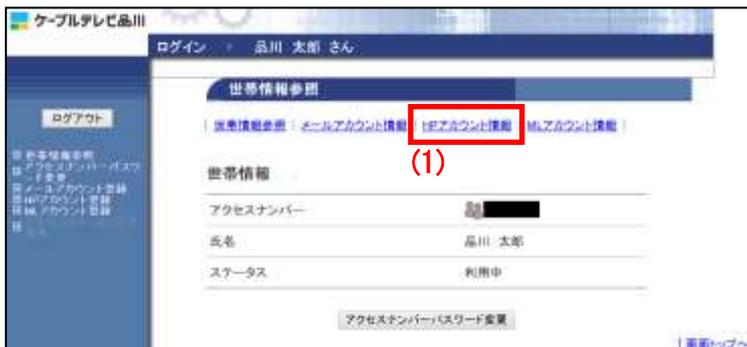
5.5. auth ディレクトリ設定

auth ディレクトリとは、特定の ID (authID) を知っている人のみ閲覧できるページを作成できる、ホームページ内のスペースです。

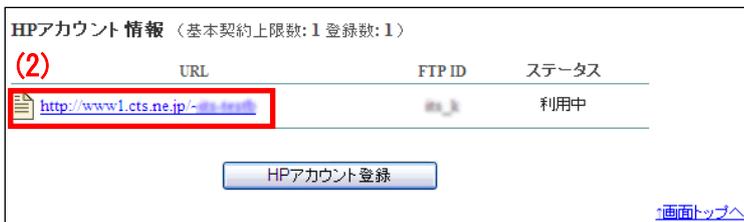
【authID の使い方】

お客様の URL が「http://www1.cts.ne.jp/~cts_taro」だった場合、auth ディレクトリである次の URL 「http://www1.cts.ne.jp/~cts_taro/auth」 配下のページの閲覧は、authID をしている人のみが可能です。他の人が閲覧することはできません。

なお、authID は複数作成できますが、いずれの ID でも auth ディレクトリの閲覧は可能です。ディレクトリごとに authID を紐付けることはできませんので、ご了承ください。



(1) 「世帯情報参照」画面で「HP アカウント情報」をクリックします。



(2) authID を取得したいホームページ URL のリンクをクリックします。

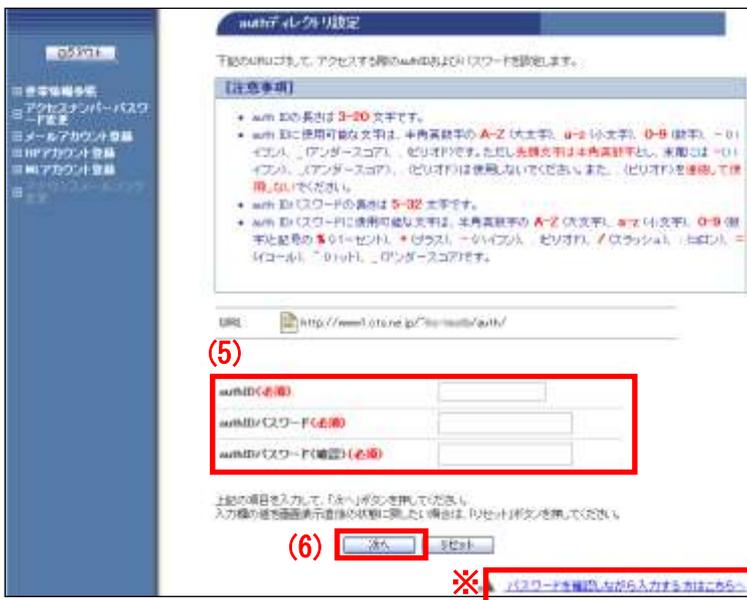


(3) 表示された「HP アカウント情報参照」画面「auth ディレクトリ設定」リンクをクリックします。



(4) 「auth ディレクトリ設定一覧参照」画面が表示されます。

authID およびパスワードを設定する場合は「設定」ボタンをクリックします。



(5) 「auth ディレクトリ設定」画面が表示されます。注意事項を確認し、

- ・ authID
- ・ authIDパスワード
- ・ 確認のため、再度 authID パスワードを入力します。

(6) 入力が完了したら「次へ」ボタンをクリックします。

※パスワードを入力すると通常は文字が「●」に変換されます。文字が表示された状態で入力する場合は、画面右下の「パスワードを確認しながら入力する方はこちらへ」をクリックしてください。

【注意事項】

- ・ authID に設定できる文字数は 3～20 文字です。
- ・ auth ID に使用可能な文字は、半角英数字の A-Z (大文字)、 a-z (小文字)、 0-9 (数字)、 - (ハイフン)、 _ (アンダースコア)、 . (ピリオド) です。ただし先頭文字は半角英数字とし、末尾には - (ハイフン)、 _ (アンダースコア)、 . (ピリオド) は使用しないでください。また、. (ピリオド) を連続して使用しないでください。
- ・ パスワードに設定できる文字数は 5～32 文字です。
- ・ 半角英数大文字／小文字と「%」「+」「-」「/」「:」「=」「@」「^」「_」の記号が使用可能です。
- ・ セキュリティ強化のため、パスワードには必ず英字と数字の両方を使用してください。
- ・ 変更後のパスワードはお忘れにならないよう、必ずメモなどに控えてください。



(7) 「auth ディレクトリ設定確認」画面が表示されます。
IDとパスワードに問題がなければ「登録」ボタンをクリックします。



(8) 「auth ディレクトリ設定完了」画面が表示されます。

以上で、authIDの登録は完了です。

■設定した authID を削除する場合

設定した authID を削除するためには、個別に削除する方法と一括で削除する方法があります。

▼個別に削除する方法



(1) 「auth ディレクトリ設定一覧参照」画面を表示します。
2箇所ある「削除」ボタンが個別削除専用ボタンです。

(2) 「削除」ボタン間にあるリストから、削除する項目の「選択」チェックボックスを洗濯し、上下いずれかの「削除」ボタンをクリックします。



(3) 「auth ディレクトリ設定削除確認」画面が表示されます。
内容に問題がなければ「了解」ボタンをクリックします。



(4) 「auth ディレクトリ設定削除完了」画面が表示されます。

以上で、authIDの個別削除は完了です。

▼一括で削除する方法

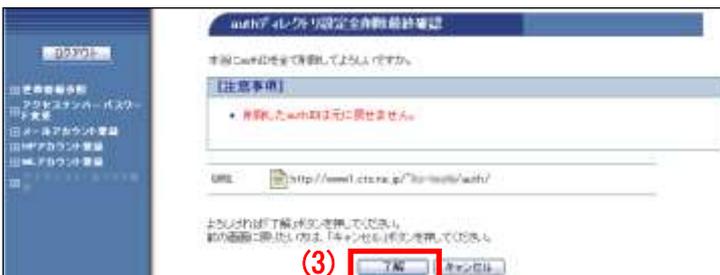


(1) 「auth ディレクトリ設定一覧参照」画面を表示します。
「全て削除」ボタンが、一括削除専用です。

登録した設定を一括削除する場合は「全て削除」ボタンをクリックします。



(2) 「auth ディレクトリ設定全削除確認」画面が表示されます。
内容に問題がなければ「了解」ボタンをクリックします。



(3) 「auth ディレクトリ設定全削除最終確認」画面が表示されます。

内容に問題がなければ「了解」ボタンをクリックします。



(4) 「auth ディレクトリ設定完全削除確認」画面が表示されます。

以上で、設定の一括削除は完了です。